

平成24年度事務事業評価シート

◎基本情報

事務事業名	競艇場施設耐震化事業		担当部署	企業局 競艇企画管理課	
総合計画体系			根拠法令計画など		
基本政策(大項目)	2	安全で快適な環境の鳴門づくり	事業期間	開始	平成 16年度
政策(中項目)	1	安全・安心都市なると			終期
(小項目)		危機管理・防災			
施策	04	災害に強いまちづくりの推進			
基本事業	3	防災施設の整備・充実			

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input checked="" type="checkbox"/> 内部管理
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	ボートレース鳴門
成果目標	事業目標の達成度合	指標名 ボートレース鳴門の耐震化の検討
		22年度 23年度 24年度 25年度 26年度 単位 ○ ○ ○ ○ ○

◎実施結果(DO)

事業実施内容	23年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	小松島港湾整備事務所等関係機関と、定期的に連絡会を開き、撫養港海岸整備事業及びボートレース鳴門の施設に関して協議した。
事業実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	
指標名		22年度実績 23年度実績 24年度目標 25年度目標 26年度目標 単位
活動指標	1 他場の耐震改修等の調査	○ ○ ○ ○ ○
活動指標	2	
成果指標	ボートレース鳴門の耐震化の検討	○ ○ - - -
目標達成率(実績/目標)		- - - - %

コスト分析		22年度実績	23年度実績	24年度	25年度	26年度	単位	
事業費	(財源内訳の合計)	0	0	52,500	-	-	千円	
	財源内訳	国	0	0	0			
		県	0	0	0			
		地方債	0	0	0			
		その他	0	0	0			
		一般財源	0	0	52,500			
事業にかかる人件費 (人件費内訳の合計)		0	0	0	-	-	人	
人件費内訳	正規職員(6,517千円/人)	0.0	0.0	0.0				
	臨時職員等(2,012千円/人)	0.0	0.0	0.0				
総事業費 (事業費と事業にかかる人件費の合計)		0	0	52,500	-	-	千円	

【事務事業名：競艇場施設耐震化事業】

◎平成24年の実施状況(DO)

現在の実施状況	耐震化を含む施設改善の計画、スケジュールについて具体的な方針の検討をすすめる。
---------	---

◎項目別評価(CHECK)

事務事業の評価	1.必要性の評価		理由等所見欄
	4 /10	<input checked="" type="checkbox"/> ① 廃止した場合に支障が出る。	
		<input checked="" type="checkbox"/> ② 施策 災害に強いまちづくりの推進 の達成につながる事業である。	
		<input type="checkbox"/> ③ 税金で実施するにふさわしい事業で、市民への説明責任も果たせる。	
		<input type="checkbox"/> ④ 市民の基本的な生活の維持・確保に必要不可欠な事業である。	
		<input type="checkbox"/> ⑤ 法令により実施することが義務づけられている事業である。	
	2.有効性の評価		理由等所見欄
	6 /10	<input checked="" type="checkbox"/> ① 市民生活上の課題解決に貢献している。	
		<input checked="" type="checkbox"/> ② 事業目標が達成できるような事業内容になっている。	
<input checked="" type="checkbox"/> ③ 事業対象は適切である。			
<input type="checkbox"/> ④ 成果目標が達成され、市民に具体的に説明できるような効果があがっている。			
<input type="checkbox"/> ⑤ 現在の事業費で、事業の見直しによる成果向上の余地はない。			
3.効率性の評価		理由等所見欄	
8 /10	<input checked="" type="checkbox"/> ① 事業実施手法は適切である。		
	<input checked="" type="checkbox"/> ② 事業費を削減する余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/> ③ 作業手順の改善などによる人件費削減の余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/> ④ 受益者負担や補助金の割合に問題はない。		
	<input type="checkbox"/> ⑤ 効率性向上の余地はない。		

◎今後の方向性(ACTION)

課題等					
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓「廃止」・「要改善」・「拡充」の場合は以下の欄に記入してください。					
今後の改革案	実施予定時期	<input type="text"/> ▼ ▼			
	どのように改革するのか				